

♡ マッチングアプリハラスメント（マチハラ）

株式会社バチェラーデート
日本ハラスメント協会 共同定義（2023年10月30日制定）

『職場環境などにおいて、他者の恋活(婚活)アプリの利用にかかわる情報を周囲に言いふらしたり、プロフィールを許可なく第三者に広める等、利用者または利用検討者に対し、苦痛や不快な思いをさせる行為』

日本ハラスメント協会 代表理事 村寄要 氏

ハラスメントとは「相手に対して不快な状況を引き起こす言動」を指します。一部の身勝手な行動によって、もしかしたら誰かの人生を大きく変えるような出会いとなるはずの機会も失いかねません。

マッチングアプリハラスメントが広く認知されることによって、抑止力に繋がり、全ての人々が職場環境などにおいても周囲の目を気にせず安心して仕事も恋活もできるようになることには大きな意義があると考えます。

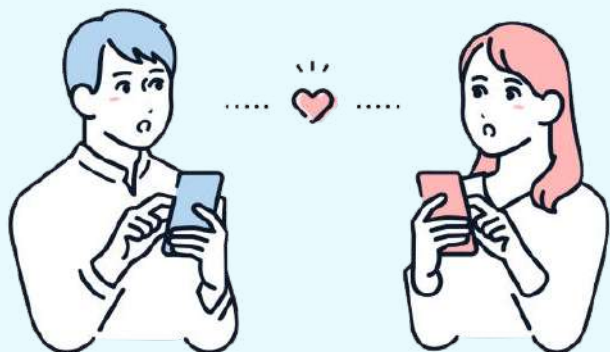
皆様が素敵な出会いを迎えられ、それが日本全体の幸福度の向上や少子化解決と社会にとってもより良いものになるよう日本ハラスメント協会は応援しております。

株式会社バチェラーデート 代表取締役 祖山由佳

バチェラーデートは、日常に出会いを溢れさせ、出会いを通じて人々の人生を変え、そして世界に幸せを創出することを夢に掲げています。

マッチングアプリも当然。学校、職場、紹介、どんな出会い方であっても全てに優劣がなく、出会いそのものが素晴らしいと考えています。

今回のリーフレットを機に出会いの価値観がアップデートされ、より幸せな出会いに溢れる社会になることを願っております。



♡ マチハラ相談先

相談先	連絡先
みんなの人権110番	0570-003-110
よりそいホットライン	0120-279-338
総合労働相談コーナー	*全国の総合労働相談コーナー

♡ 『NoMoreマチハラ』プロジェクト賛同企業

*企業名五十音順

	サービス	企業
	Yahoo!パートナー	LINEヤフー株式会社
	人狼マッチ	アイザック株式会社
	ゴージャス	アイザック株式会社
	amorpet	アモマグ株式会社
	Memoria	株式会社Flamers
	ebisuiru	株式会社Gisuco
	IBJごはんデート	株式会社IBJ
	youbride	株式会社IBJ
	ブライダルネット	株式会社IBJ
	Wink	株式会社KAMATARI
	恋庭	株式会社Koiniwa
	Dine	株式会社Mrk&Co
	ヒトオシ	株式会社Parasol
	scenario	株式会社scenario
	シンシアリーユアーズ	株式会社オープンサイト
	オミカレLive	株式会社オミカレ
	コイサボ	株式会社コイサボ
	R50Time	株式会社ソーシャルサービス
	バチェラーデート	株式会社バチェラーデート
	マリッシュ	株式会社マリッシュ
	ゼクシィ縁結び	株式会社リクルート
	knew	株式会社リブセンス
	CoupLink	株式会社リンクバル
	メディカルラウンジ	株式会社日本メディカルキャリア
	Apomo	合同会社Midman
法律事務所		
	新宿清水法律事務所	

バチェラーデートでは『NoMoreマチハラ』プロジェクトの賛同企業を随時募集しております。

本件に関するお問い合わせ
株式会社バチェラーデート 広報
✉ : media@bacheloror.co.jp

No More マッチングアプリ ハラスメント

出会いの価値観を
アップデートしよう



NoMoreマチハラプロジェクト





気をつけて！その言動、…

『マッチングアプリハラスメント』かも!?

マッチングアプリハラスメントが広く認知・理解され、恋愛婚活する全ての人々が安心して気持ちよくマッチングアプリを利用できるようになることを目指し、5つのマッチングアプリハラスメント事例と守るべき恋愛マナーを紹介します。正しい知識を持ち、より幸せな出会いが溢れる社会を共に作りましょう！

マチハラ事例

01 個人情報を第三者へ勝手に共有する

『この間アプリで会った人、(株)△△社で営業をしている人だった。』『今この子とアプリでやり取りしてるんだけど、可愛いくない？(顔写真や実名が分かる画面をスクリーンショットしSNSで共有)』

マッチングアプリで知り合ったお相手の**個人特定できる氏名や顔写真等を許可なく第三者へ広めた場合**、マチハラに該当します。周囲へ報告する際は必ずお相手に確認をしましょう。



個人情報を本人の許可なく第三者に提供する行為は、マチハラに該当するだけでなく、肖像権の侵害、プライバシー侵害、名誉棄損等に該当して民事上の損害賠償責任を負うだけでなく、更に侮辱罪や名誉棄損罪といった刑事責任まで負う可能性があります。

最近では、身バレしないよう顔写真が公開されないアプリが登場したり、アプリ内でスクリーンショットができない仕様になったりと変化してきています！



マチハラ事例

02 マッチングアプリでパートナーを見つけたと言いにくい空気を作る

『アプリで出会った人なんて絶対危険だよ！応援できない』

マッチングアプリでの出会いに対して**過度な冷やかashiや否定**をし、相手が苦痛や不快な思いを感じた場合はマチハラに該当します。

マッチングアプリでの出会いはもう当たり前の時代。

結婚する4人に1人がマッチングアプリで出会い、結婚しています。



マッチングアプリ婚した友人は、結婚式で馴れ初めを「AIの導きで出会った」と言っていました笑もうダイレクトに『マッチングアプリ婚』って言っている時代ですね！

各社利用規約違反への対処や機能追加で安心安全に使えるように日々邁進しています！



マチハラ事例

03 マッチングアプリの利用を周囲にバラす

『〇〇さんをアプリで見つけたんだけど、プロフィール盛ってない？笑』『この間別れたのに、もうマッチングアプリ使ってるみたいだよ。』

マッチングアプリでの恋愛婚活に関わる内容を言いふらし、精神的苦痛を与える行為はマチハラに該当します。特に恋愛はプライバシーな領域です。**容易に他者の恋愛事情を発言する行為は控えましょう。**



現在のマッチングアプリ利用率は約4割ほど、正直、アプリを使って出会うことにとやかく言うのは時代遅れな考えだと思います！

マチハラ事例

04 マッチングアプリの過度な勧誘

『出会いが無いと言ってたから、勝手にマッチングアプリ登録したよ！』『周りでパートナー居ないの〇〇さんだけだよ。アプリを今すぐ登録しなさい』

出会いを求める方へマッチングアプリの利用を**勧めることは問題ない**ですが、**勝手に登録したり**、利用検討していない人へ**利用を強制**するような行為はマチハラです。



出会いの手段は合コンや結婚相談所、知人からの紹介、マッチングアプリと沢山あります。また、マッチングアプリだけでも、出会い方には4つのタイプ（検索型、スワイプ型、紹介型、自動マッチ型）が存在し、一人一人に合ったアプリでの出会いもあります。出会いを求める人がいたら、正しい知識と共に優しく背中を押してあげましょう！

マチハラ事例

05 マッチングアプリで知り合った相手のSNSを特定、許可なくフォロー等をする

『〇〇さんのインスタ見つけたよ。△△△にこの間行ったんだね。』『〇〇さんって△△△に勤めてるよね？Facebookで見つけたよ。』

本人がすでに開示、または公に投稿している情報であれば問題ないですが、**本人が伝えていない情報**や個人情報やプライバシーを勝手に検索したり、特定したこと等によりお相手が**不快または苦痛を感じた場合**、マチハラになります。



勝手にSNSアカウントを特定とは、どのように発生するんですか？



マッチングアプリのプロフィール設定した写真に、社員証などの個人情報がわかるものが映っていたり、マイナーな観光地で撮影し、既にSNSでハッシュタグを付け投稿しているような写真を登録するとSNSのアカウントを特定される可能性があります。更に、自宅で位置情報がオン状態で撮影した写真をプロフィール設定してしまうと、自宅が特定されてしまう可能性もあります。そのため、写真選びには細心の注意を払いましょう。SNS時代、開示されていない情報の過度な検索・特定行為は控えるのがマナーです。



株式会社バチエラード
広報担当 ゆい



マッチングアプリ利用者
(29歳女性)



新宿清水法律事務所
弁護士 清水信寿 氏

※イラスト：白岡なつみ 氏



恋活♡アンケート

1

未利用者の3人に1人が『身バレ』を不安視

(18~29歳のマッチングアプリ未経験者：362名)

1位 勧誘や詐欺がありそう … 42.2%

2位 個人情報の登録が不安 … 33.9%

3位 知人や職場の人にバレる … 29.1%

「知人や職場の人にバレる」と回答した人の中には、『採用担当という職務上、企業の顔のためマッチングアプリは使えません。』(35歳 女性)『他人の(マッチングアプリの)プロフィールをTwitterで見かけたことがあるので、自分もされそうで不安。』(27歳 男性)

と回答があり、マッチングアプリ上で身バレし過度な詮索を受けた他者の体験談や、特定の役職や職種では身バレすることで不利益を懸念し、利用を差し控えるという事実が発覚しました。

恋活マナー

01 マッチングアプリで急に無視したり音信不通にしない



マッチングアプリ先進国のアメリカでは、急に音信不通になることをゴースティング(ghosting)といい、大きな問題になっています。私達の世代から変えていきましょう！

恋活マナー

02 開示しなさ過ぎない踏み込み過ぎない

出会いがマッチングアプリだからと言って雑な対応はいけません。お相手からの質問には真摯に答え、適切に自己開示をしましょう。また、恋愛はお互い同じペースで進むことが大切です。

関係値がない状態でプライベートへの過度な詮索にも気をつけましょう。♡



どんな出会い方でも、お相手と誠実に向き合うことが大切です。『"マッチングアプリ"で出会ったから、、、』は関係ありません。セクハラやモラハラも勿論NGです。

2

マッチングアプリで体験した不快なできごと

(マッチングアプリ経験者：776名)

恋活マナー

1位 メッセージを無視される … 53.6%

規約違反

2位 プロフィールの詐称 … 42.8%

マチハラ

3位 周囲にアプリでの出会いに偏見を持たれる … 36.9%

恋活マナー

4位 質問しても情報を開示されない … 31.4%

マチハラ

5位 プロフィール情報を第三者へ共有される … 30.3%

マチハラ

6位 プロフィールをSNSで検索される … 29.8%

マチハラ

7位 アプリの利用を強要される … 29.1%

恋活マナー

8位 プライベートへの過度な詮索 … 28.7%

マチハラ

9位 他者にアプリ利用を周囲にバラされる … 28.7%

